PART2　歴史的仮名づかいにおける五十音図

★歴史的仮名づかいにおける五十音図

ア行	あ		う		お
ヤ行	や		ゆ		よ
ワ行	わ		う		を

〈Memo〉

第１講　PART2　確認問題

① 「ゐざうし」の傍線部分は五十音図における何行に当たるか。正しいものを次の中から選べ。

ア　ア行　イ　ハ行　ウ　ヤ行　エ　ワ行

② 「こゑ」の傍線部分は五十音図における何行に当たるか。正しいものを次の中から選べ。

ア　ア行　イ　ヤ行　ウ　ラ行　エ　ワ行

③ 「をりふし」の傍線部分は五十音図における何行に当たるか。正しいものを次の中から選べ。

ア　ア行　イ　ハ行　ウ　ヤ行　エ　ワ行

④ 「ゐる」の傍線部分は五十音図における何行に当たるか。正しいものを次の中から選べ。

ア　ア行　イ　ヤ行　ウ　ラ行　エ　ワ行

⑤「老い|たり」の傍線部分は五十音図における何行に当たるか。正しいものを次の中から選べ。

ア　ア行　　イ　ハ行　　ウ　ヤ行　　エ　ワ行

第1講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「ゐ・ゑ・を」はワ行の文字であり、「ゑざうし」は「えぞうし（絵草子）」と読む。

② 「ゐ・ゑ・を」はワ行の文字であり、現代仮名づかいでは「い・え・お」と直す。

③ 「を」はワ行の文字である。助詞として使用されている場合以外、「を」は「お」と直して読む。

④ 「ゐ」はワ行の文字である。他にも、「ゐなか（田舎）」、「とのゐ（宿直）」「ゐのしし（猪）」など、名詞にも使用される。

⑤ 終止形は「老ゆ」となり、ヤ行の文字であることが分かる。ヤ行の「い・え」は単独では判別が難しく、活用語尾から考える必要があるので、注意する。

〔解答〕

① エ　② エ　③ エ　④ エ　⑤ ウ